

## 1 研究主題 理科における「問題解決の力」の育成を目指して

## 2 主題設定の理由

学習指導要領では、育てる資質・能力の中に「問題解決の力を養う」ことが明確になった。東久留米市の理科部会ではそれを受け、一昨年度より研究主題を『理科における「問題解決の力」の育成を目指して』と設定した。その理由としては、「問題解決の力を育てる」ではなく、「問題解決の流れに沿って授業を進める」ことに重点を置き、授業を行っているという指摘が、これまでの各研究で挙がっているためである。そこで、理科における単元で育てたい「問題解決の力」を明確にし、そのための手立てを明らかにしていきたいと考えた。これまでの研究では、根拠ある予想や仮説を発想する場面や、予想や仮説を基に、解決の方法を発想する場面などの実践を行い、一定の成果を挙げることができた。しかし、これらの問題解決の力は継続的な指導が必要なこと、結果から考察し、より妥当な考え（結論）を導き出す場面などの実践を積み重ねる必要があることなどを実感した。そのため、今年度も引き続き『理科における「問題解決の力」の育成を目指して』を研究主題とし、研究を進めることとした。

## 3 これまでの研究授業等と今後の予定

年度	実施日・会場	内容等
3年度	9月8日(水) 市立第五小学校	○第5学年「流れる水の働きと土地の変化」 授業者：東久留米市立第五小学校 増田 朋子 主任教諭 講師：三鷹市立第四小学校 大塚 啓介 指導教諭 ※コロナウイルス感染予防のため、授業を録画し協議
	10月13日(水) 市立第二小学校	○第3学年「電気の通り道」 授業者：東久留米市立第二小学校 堀合 健一郎 主幹教諭 講師：コロナウイルス感染予防のため、招へいせず
4年度	6月29日(水) 市立第一小学校	○第3学年「音の性質」 授業者：東久留米市立第一小学校 菊地 徹 教諭 講師：千代田区立富士見小学校 岩崎 泰久 指導教諭
	8月29日(月) 野外研修会	○御嶽駅、多摩川上流周辺の岩石と地質について 講師：多摩六都科学館 地学学芸員 小田島 庸浩先生
	9月7日(水) 市立第九小学校	○第4学年「ものの温度と体積の変化」 授業者：東久留米市立第九小学校 吉川 安也佳 教諭 講師：三鷹市立第四小学校 大塚 啓介 指導教諭
	10月12日(水) 市立第三小学校	○第5学年「流れる水の働きと土地の変化」 授業者：東久留米市立第三小学校 升田 理沙 教諭 講師：千代田区立富士見小学校 岩崎 泰久 指導教諭

## 4 これまでの成果と今後の課題

(成果) 各学年で主に育てる問題解決の力について、重点的に手立てを考え、実践することで、児童に徐々に問題解決の力を育てることができている。

(課題) ①問題解決の力を育てるためには、児童一人一人の力を育てる場面もあるが、グループで話合ったり、学級全体で見いだしたりする場面もある。そのための手立てを検証していく。

②どの学年、どの単元において、グループでの活動が有効なのかなどを検証していき、全学年を通した問題解決の力の育成計画を立てていく。